

(公印省略)

芸 短 第117号
平成24年5月16日

関係各大学長 殿
関係各大学大学院研究科長 殿
関係各機関長 殿

大分県立芸術文化短期大学
学長 中山 欽 吾

教員の公募について (依頼)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では、下記の要領により専任の教員を公募することになりました。教育・研究はもとより、大学の運営に積極的に参加頂ける有為な人材を求めています。

つきましては、貴学・貴機関関係者に周知頂き、適任者のご推薦または応募へのご配慮を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

- 1 所属学科 国際文化学科 (平成25年4月から「国際総合学科」に名称変更予定です)
- 2 担当授業科目
主担当科目：韓国語コミュニケーション、検定韓国語演習、アジアの文化と社会、
現代韓国事情、基礎ゼミナール、教養ゼミナール、卒業研究
兼担科目： 韓国語Ⅰ、韓国語Ⅱ、海外韓国語実習
- 3 職名 准教授、講師、または助教
- 4 採用人員 1名
- 5 採用予定日 平成25年4月1日
- 6 応募資格
 - (1) 韓国語を母語とし、日本の大学もしくは短期大学において2年以上の教育歴 (非常勤を含む) を有する者
 - (2) 大学院修士課程修了、もしくはこれと同等以上の能力を有する者
 - (3) 韓国の経済やビジネス関連の科目も担当できる者が望ましい
 - (4) 日本語運用能力を有し、学内業務を遂行できる者

(5) 大分市または近郊に居住可能な者

7 提出書類および資料

- | | |
|-----------------------------------|-----|
| (1) 履歴書 (別記様式)、日本語で記載すること | 1通 |
| (2) 最終学歴証明書 (学部卒業または大学院修了証書など) | 1通 |
| (3) 業績書 (別記様式) | 1通 |
| 業績書の概要欄に、それぞれ日本語で200字程度の概要を記入 | |
| (4) 業績の主なもの3点 (著書、論文、訳書等、コピー可) | 各1部 |
| (5) 教育指導に対する抱負 (書式自由、日本語で1200字程度) | 1通 |
| (6) 推薦書があれば添付のこと | |

(注) 提出書類および資料は、選考以外の目的で使用することはありません。また、審査終了後には、責任を持って廃棄します。

提出書類は、原則として返却しませんが、返却を希望する場合は、宛名記入・切手添付の返信用封筒を同封してください。

8 応募期限 平成24年8月31日 (金) 当日消印有効

9 書類提出先

〒870-0833 大分市上野丘東1番11号

大分県立芸術文化短期大学 学長 宛

(注) 封筒の表に「国際文化学科教員 (韓国語) 応募」と朱書きし、書留で郵送のこと

10 選考方法

選考の過程で、面接 (模擬授業を含む) を行うことがあります。その場合の交通費は、自己負担となります。

11 問い合わせ先

国際文化学科長 入野 賀和子

電話 097-545-0542 (代表)

097-545-4704 (直通)

FAX 097-545-0543

E-mail irino@oita-pjc.ac.jp

*履歴書・業績書などの書式ファイルは、本学ホームページ

(<http://www.oita-pjc.ac.jp/unei/kobo/index.html>) の教員採用のページに掲載されています。